



Magazine SR

Feeling connect

私がここで働く理由。
想いは繋がる。

2022 VOL 01



Feeling connect



重藤組
公式キャラクター
シゲとくちゃん

おかげさまで60周年
重藤組 60th anniversary

会社概要

本社	岡山県岡山市南区福成3丁目6番22号 代表:TEL086-263-8811 FAX086-263-7776 工事:TEL086-263-6060 FAX086-263-8815	免許登録番号 [建設業登録]国土交通大臣許可(特-2)16407号 [一級建築士事務所登録] 岡山県知事登録 第1674号 [宅地建物取引業登録]33(7)3718号
広島支店	広島市中区舟入南3丁目19-26-101 代表:TEL082-232-3665 FAX082-232-3667	ISO ISO 9001:2015 & JIS Q 9001:2015(品質) ISO 14001:2015 & JIS Q 14001:2015(環境)
設立	昭和38年(1963年)	事業内容 公共建築工事・土木工事・設計・施工・ 一般建築(マンション・テナントビル・商業施設等) 企画・設計・施工・ ゴルフ練習場「ケイエスゴルフ」経営・ レストラン「ラ・ルーナ」経営
資本金	8,800万円	
代表者	代表取締役社長 重藤武士	
従業員数	80名	
年商	約70億円	主要取引銀行 トマト銀行・広島銀行・四国銀行・ 三菱UFJ銀行・百十四銀行・山陰合同銀行・ 香川銀行・みずほ銀行・商工中金・伊予銀行



詳しくはコチラ



人に喜ばれ、働く人も幸せになれる職場づくり。

地図に残るモノづくり その土台には 「人を幸せにする」という 大きな喜びがあります

私たち重藤組は昭和38年の設立から半世紀にわたり、岡山に根差した総合建設業として地域に貢献してきました。学校や病院などの公共施設やビル、工場、商業施設といった幅広い分野の施工に携わり、高い技術力とチームワークでお客様や地域との信頼関係を築いています。大きく発展しつつある岡山の街には、重藤組が手掛けた多くの建物があり、身近な場所で私たち一人ひとりの暮らしを支えています。

建物をつくることが私たち建設業の仕事ですが、その土台には「人を幸せにする」というの暮らしを支えています。

代表取締役 社長
重藤武士



施工実績



**サービス付高齢者向け
住宅プリンスコート[新築工事]**
場所／岡山県笠岡市神島
設計／株式会社 木村建築設計事務所
用途／老人ホーム
規模／鉄筋コンクリート造 地下1階・地上2階建
建築面積1,863.93m²
延床面積4,009.94m²



岡山市(新)北消防署[新築工事]
場所／岡山県岡山市北区鹿田町
設計／株式会社日経研広島事務所
用途／消防署
規模／鏡骨造地上6階建
建築面積1,759.70m²
延床面積5,759.19m²



イオンスタイル岡山青江店[新築工事]
場所／岡山県岡山市北区青江
投計／株式会社加藤建築事務所
用途／店舗
規模／鉄骨造地上1階建
建築面積7,395.4m²
延床面積7,349.2m²

□オフィス施設…トマト銀行岡山南営業部[新築工事]
□官 公 庁…赤磐市市立図書館[新築工事]
□教 育…第二ひかり幼稚園[増築工事]
□商 業 施 設…スーパーホテル岡山駅東口[新築工事]
□住 宅…アーミーマンション中町I[新築工事]
□工 場 施 設…カーツ株式会社[新築工事]
□土 木 関 係…倉敷基地作業トンネル工事

その他

SDGsへの取り組み



障がい者支援に取り組む

工事現場の仮囲いシートに障がい者が描いたレンタルアートを掲示。契約料の70%が作家報酬となることで障がい者の自立を支援します。



幅広い人材を採用

女性や外国人の雇用を推進。性別や国籍を問わず、多種多様な価値観を持つ人材を受け入れ、誰もが活躍できる職場づくりを目指します。



充実した福利厚生制度

資格取得支援や資格手当、社員寮、現場手当など各種制度を完備。誕生日やクリスマス、バレンタインに贈るプレゼントも好評です。

建設業は各業種のプロが多く関わりながらチームワークで動かす仕事です。会社は人が財産であり、人こそすべて。尊重と感謝の心、つなぎりを大切にした経営こそが重藤組の企業力であり、社員や関わる人すべての幸せをつくると確信しています。

重藤組は、人材育成、成長できる人材を1人でも多く育てられています。当社では女性や外国人スタッフも現場の第一線で活躍中。能力とキャリアに合わせた成長支援を行い、それのライフスタイルや立場に寄り添い対話しながら、垣根を超えた魅力ある人材をサポートしています。

モットーは、「人に喜ばれる仕事」をすることで重藤組のブランド力を上げていくこと。そのためには社員が楽しみながら働き、家族と共に幸せを感じられる職場づくりが重要です。誰もがイキイキと活躍し、自ら成長できる人材を1人でも多く育てられてるよう、働きやすい環境整備や人材育成、SDGs(持続可能な開発目標)の取り組みに力を注いでいます。当社では女性や外国人スタッフも現場の第一線で活躍中。能力とキャリアに合わせた成長支援を行い、それのライフスタイルや立場に寄り添い対話しながら、垣根を超えた魅力ある人材をサポートしています。

HISTORY

● 昭和37年5月 岡山市七軒町3番3にて 重藤組を創業	● 昭和40年5月 資本金2,000,000円に増資	● 昭和42年3月 資本金を5,000,000円に増資	● 昭和48年3月 資本金を20,000,000円に増資	● 昭和51年6月 資本金を50,000,000円に増資	● 昭和52年8月 一級建築士事務所登録	● 昭和53年10月 岡山市南区福成3丁目6番22号 に新社屋を落成、移転	● 昭和59年12月 株式会社重藤興産を創立	● 昭和59年9月 資本金を88,000,000円に増資	● 平成8年9月 資本金を60,800,000円に増資	● 平成12年9月 岡山市福成南区3丁目6番22号の 旧社屋横に新社屋を落成、移転	● 平成14年4月 品質マネジメントシステム ISO9001を認証取得	● 平成19年4月 創立者の重藤正己が社長を 辞任し重藤武士が社長に就任	● 平成20年6月 株式会社エヌティックホールディングスを設立	● 平成21年9月 福南開発株式会社を吸収合併	● 平成22年9月 環境マネジメントシステム ISO14001を認証取得	● 平成25年6月 子会社の株式会社ゆうエイブルを 株式会社エヌティック広島へ社名変更	● 令和4年5月 創業60周年
------------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	-------------------------	---	---------------------------	---------------------------------	--------------------------------	---	---	--	------------------------------------	----------------------------	--	---	--------------------

01

光田 愛羽

2018年入社
配属先／建築部

ありのままの自分を受け入れてくれる職場だから、自分らしく、前向きな気持ちで働けます。

女性技術者が活躍していることや家庭的な社風に魅力を感じて入社を決意しました。その印象は入社後も変わらず、先輩や上司、何百人の職業と一緒に、現場管理者の業務を楽しみつつこなしています。

大規模なチームワークにおいては、綿密なコミュニケーションが必要不可欠。私もこまめな「報連相」を心がけて周りの意見を聞き、広い視野で物事を考えるようになっています。失敗も多いですが、メモに残して次の仕事に生かし、失敗の数だけ成長のチャンスと捉えています。

休日は愛車のジムニーと旅に出かけて、旅先の絶景やグルメ、車中泊を楽しむのが最高のリフレッシュ。仕事のおかげで時間管理が上手くなり、オフの自由時間を今まで以上に有効活用できています。現在は所長の元で新たな仕事に挑戦中。頑張りどきだからこそ、オンオフ共にメリハリのある時間を過ごしたいと思います。



初めて購入した愛車の「ジムニー」。通勤やお出かけはもちろん、趣味のドライブや旅行にも欠かせない相棒です。オートキャンプ場に出かけて土地の食材を調理したり、のんびりと

車中泊を楽しんだりと、自分が空間を思いきり満喫しています。今後はより快適な空間を目指してカスタムする予定。仕事を頑張った分だけ休日の力一杯が充実します。



これから入社する後輩に一言

この仕事の魅力は、建物が仕上がるまでの様子を間近で見られること。工程が進んで現場の景色が変わることに施工が進む実感がわき、無事に完成了時は大きな達成感に包まれます。困った時は上司や先輩がサポートするので、決して失敗を恐れず、分からることは素直に聞くことが大切。常に学ぶ姿勢があれば必ず成長します。

現場では積極的なコミュニケーションが大切。チームで支え合いながら成長できるのが魅力です。

私は現場監督として各業者の方々と打ち合わせをしながら、設計図通りの建物を工期内に施工できるよう品質や工程、安全の管理を行っています。

重藤組は接しやすい方が多く、先輩への質問も気軽にできるフットワークな社風です。社員数名がチームとして1つの案件に関わるため、強い一体感の元で上司や先輩に支えられ、助け合いつながら成長できるのが魅力。現場では職人さんと積極的にコミュニケーションを取つて相手の考え方を知り、指示の出し方や円

今は資格を取得して知識を身に着け、現場で実践できるスキルを磨くのが目標。将来はみんなに信頼してもらえる現場長を目指し、地域に貢献していくたいです。



建設業界でもモバ化が進みスマートフォンは現場に欠かせないツールのひとつ。電話やメールでの業務連絡はもちろんですが、現場のチェックや工程表の確認、工事写真の撮影なども

スマートフォンを活用しています。施工管理や現場作業に役立つ専用アプリも入っているので、便利な機能を上手く使いながら、効率よく業務を進められるよう心がけています。



02

中井 晴輝

2019年入社
配属先／建築部

これから入社する後輩に一言

現場監督は大きな責任を伴い、迷いや辛さ、プレッシャーを感じることも少なくありません。その分、建物が完成を迎えた時の感動は何事にもかえがたいものです。成長するために、今の仕事だけではなく、その先にまで視野を向けてみることが大切。向上心を持ち、さまざまな事に挑戦できる人にはぴったりの仕事です。

これから入社する後輩に一言

この仕事の魅力は、建物が仕上がるまでの様子を間近で見られること。工程が進んで現場の景色が変わることに施工が進む実感がわき、無事に完成了時は大きな達成感に包まれます。困った時は上司や先輩がサポートするので、決して失敗を恐れず、分からることは素直に聞くことが大切。常に学ぶ姿勢があれば必ず成長します。

現場監督は大きな責任を伴い、迷いや辛さ、プレッシャーを感じることも少なくありません。その分、建物が完成を迎えた時の感動は何事にもかえがたいものです。成長するために、今の仕事だけではなく、その先にまで視野を向けてみることが大切。向上心を持ち、さまざまな事に挑戦できる人にはぴったりの仕事です。

今は資格を取得して知識を身に着け、現場で実践できるスキルを磨くのが目標。将来はみんなに信頼してもらえる現場長を目指し、地域に貢献していくたいです。

今は資格を取得して知識を身に着け、現場で実践できるスキルを磨くのが目標。将来はみんなに信頼してもらえる現場長を目指し、地域に貢献していくたいです。

現場の最前線で働く若手社員は、今の重藤組にどんな魅力を感じているのでしょうか？そして未来の会社に求めること、残ることは？10年後の重藤組を担う4名と重藤社長、石田取締役に語っていただきました。

10年後にも残したい 会社の魅力とは？ 重藤組の未来を創るために、 今必要なこと。



みんなが思う重藤組の良いところは？

光田・先輩が責任を持つて仕事を教えてくれます。分からないことは自分だけで悩まず、周りに相談するようにしています。「人を育てる」という意識を持った先輩方が多く、悩みや不安にも丁寧に向き合ってくれます。

平井・会社全体に話しやすい空気感があるから、相談しやすいのかもしれませんね。上下関係の垣根を越えて、自然にコミュニケーションが取れる社風です。

アドナン・プライベートの話題も気軽に話せますし、「生活で困っていることはある？」と声をかけてくれる人もいます。国籍が違う立場で働いていますが、対等に接してくれる中での思いやりがうれしいです。

石田・若手社員の活躍ぶりを見ると、一人ひとりが責任感を持った仕事に取り組んでいます

と感じます。個々の能力を伸ばす教育と働きやすい体制づくりが重要ですね。足を引っ張り合うライバルではなく、一緒に成長していく仲間たちがいるからこそ、自信を持って仕事に取り組めている気がします。

友野・現場で多くの経験を積みながら学べる環境ですよね。

上司や先輩方が自らの技術や知識を惜しげもなく与えてくださる分、早く一人前の現場監督として成長しないと。まずは資格取得を目標に、一つひとつの経験を大切にしながらスキルを磨いていきたいです。

光田・若手社員にも活躍のチャンスがたくさんあります。

のびのびと働ける環境だからこそ、自信を持って仕事に取り組めている気がします。

く、切磋琢磨しながら一緒に成長できる健全な雰囲気があります。助け合える豊かな人間性を持つ方が育ててば、会社の未来も明るいのではないかでしょうか。

10年先の未来に向けて、大切にしているべきことは？

平井・人材育成は今後の大きな課題です。人の確保に力を入れつつ、ICTの活用による時短や省力化も人手不足の有効な対策になります。デジタル社会に合わせた業務効率化をみんなで考えていかないと。

友野・業界の新しい技術やノウハウをいかに効率よく吸収できるかは、会社の発展に欠かせないテーマですね。

光田・人の確保といえば、女性や外国人の積極的な雇用は業界の中でも一歩進んでいると思います。性別や国籍を問わず、働きやすさを感じながらキャリアアップを目指せる。そんな会社になつてほしいです。

友野・女性ならではの視点や

気つきをもらえるのは、仕事面においてプラスになります。「社員は家族」という社長の言葉通り、お互いに理解し助け合う姿勢が大事なのではないでしょうか。

石田・私も従業員は家族だと思って接しています。社員やその家族の誕生日にはプレゼントを贈るのですが、こうした福利厚生の更なる充実も未来に残したい部分。時代は変わつても、人とのつながりは大事にしたいですね。

アドナン・現場では、社員一人ひとりの対応が会社の印象を左右します。私も会社の顔として責任感を持ち、母国バキスタンの代表としても誇りを持てるような仕事をしたい。日本の「重藤組」というブランドで、現場監督として社会貢献をするのが夢です。

社長・技術力と同じくらい人間力も伸ばせる会社でありたいです。これからも挑戦と覚悟が必要だと思いますが、みなさんと共に大きく羽ばたいでいいですね。

写真右から(入社年)・重藤社長、光田愛羽さん(2018年)、監督や施工管理の仕事を担当している建築部の4名・重アドナンさん(2018年)、平井翔人さん(2010年)、藤組を引張る未来のリードー友野恭佑さん(2018年)、ダーチを、重藤社長と石田そして石田美百紀さん(取締役)。取締役が温かく見守ります。